

もりの手紙

mo ri no te ga mi

3
Mar

森にこころよ!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集
理事長 山本恵由美
広島市中区白島中町12-4
tel. 090-6419-7531
fax. 082-221-1080
e-mail. info@morimate-ch.com
url. http://www.morimate-ch.com

~ NO 273 / 2020 ~



できる時に
できる事を
力を合わせて

contents

- ★ 3月例会案内：22日（日）
「湯来での集材 partⅢ」
- ★ 2月例会報告：湯来での集材
：1班 和田
..... 2
- ★ 2月里山部会報告：岩田
＜訃報：北田＞
2月クラフト部会報告：本廣
..... 3
- ★ 世界一周旅行記・後編
：見勢井
..... 4
- ★ 「この人」あり：佐藤謙治さん
ひと枝：八八コグサ
..... 5
- ★ 3月・各部の活動予定 他
..... 6



充実したホームページを目指して「HP委員会」を立ち上げました。第1回 2/15 開催。

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆ 中外工業株式会社
- ◆ あいおいニッセイ同和損保株式会社
- ◆ こだまクリニック
- ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆ イオングループ
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆ 湯来町 林クリニック

＜協賛企業：順不同：敬称略＞



もりメイト倶楽部
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり** 健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く** 森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森を楽しみ森を味わう** 人と森との関わりを拡げます。
- 森から学び森を伝える** 森の恵みを活かし利用する活動。

出前間伐

要請により、杉・桧の植林地の間伐・枝打ち・下刈りなど手入れを行っています。

里山

雑木林や竹林の整備をはじめ炭焼きやしいたけ栽培など、里山の恩恵を活かす文化を伝承しています。

クラフト

木を使うことは森を育てること。森のいのちを活かすこと。間伐材など森の材を利用してベンチ制作や工作を指導。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
地域と共に、活動。技術安全研修を実施。

環境教育研究

もりメイトキッズ等 森林体験教室の企画・実施
森の大切さ、守り方を伝えるリーダーを目指し、研究・実践。



～いにしへの山の仕事を体験しよう part III ～《4班担当》

3月例会案内「^{きんま}木馬 & ポータブルウインチでの集材」

🍃 日時：3月22日(日) 第4日曜
9時～15時 少雨決行

🍃 作業場所：湯来町多田 ※湯来口ツジ 9時00集合

🍃 持参物：山の道具・水筒・弁当

「木馬道」の枕木を滑りやすくするため使用済みの油を集めています。用意可能な方はご持参下さい。

🍃 申込み：参加者は3月16日(月)までに各班長へ連絡。

※ 例会運営担当4班の方、当日のリーダー担当の方は先に現地
で打ち合わせをします。8時30までに湯来口ツジ集合。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は
事務局へ電話かメールでご連絡下さい

《090 6419 7531 : info@morimate-ch.com》

◆ 翌月例会案内：4月19日(日)

～松が原キッズフィールドを予定しています(担当2班)～



報告



2月例会 集材作業 ^{きんま}木馬 & ポータブルウインチを駆使して目標達成～

23日(日) in 湯来町多田

参加者：22名

1班 和田学(班長)

■ 昨年11月の例会では湯来町多田で^{きんま}木馬道を作成しましたが、2月の例会はその木馬道を使っての集材作業。当初は16日が例会日の予定でしたが、雨のため23日に延期となり、何名参加か心配でしたが22名の参加者を得て先ずは一安心。

■ 天気は快晴。数日前の雪もすっかり溶け、作業をするには絶好の活動日和となりました。活動場所が湯来町で、2月という事もあり集合時刻をいつもより30分遅くしていましたが9時過ぎには全員揃い、活動場所に向かいました。

■ 作業内容は、①木馬による間伐材の運搬。

②ウインチの操作。③木馬道の補修。それぞれのグループに分かれ作業を開始しました。木馬は2台あり、2台全て会員の山田さんが部品から手作りされ、その完成度の高さに皆驚いていました。木馬の組み立てに思ったより時間を要し、作業が開始できたのは10時30分頃からです。

■ 一台の木馬に間伐材を2～3本乗せて、前に2名後ろに2名がロープを持ち、うまくバランスを取りながら木馬道を滑らせて行きました。最初は人力で引っ張っていましたが、作業を始めて30分程でウインチの準備が出来、後は動力で引き人間は木馬道から外れないよう、左右のバランスをとるのが主な作業になりました。

■ 集材を乗せた木馬はかなりの重量があり、一度木馬を通ると痛みが激しく補修作業はなかなか大変でした。それでも約25本の間伐材を運び当初の目的を果たしました。

■ 午後2時40分作業終了ミーティングを実施。主な意見は、『木馬道の枕木が随分偏んでいる、早く補修した方が良い。』『枕木の間隔が広すぎる、カーブの所等、もっと密にした方が良い。』『木馬が倒れたが、原因は重心の高さ。材は積み上げず平らに乗せるべきである』『ウインチのスピードが早い、の感想に対し、操作が難しいとの返答』『木馬道の整備について、よく崩れて補修が大変だった。杭は太くて長い方がよい。』等でした。体験に基づいた貴重な意見の数々、是非次回に活かして行きたいと思っております。大きな事故もなく、15時20分無事に例会を終了しました。



ポータブルウインチにて木馬を引く



山田さん制作木馬



ようやく冬らしくなり、雪がちらちら舞う日に里山部会は開催となりました。

今回は20名の参加といつもより多い様です。お楽しみのお昼は明野さん提供の野菜で芋煮会。その他、野菜炒めや、里芋の焼き芋、沢庵、デザートにはクッキーと、美味しい食べ物に特に弱い部員が多いもので(すいません)。

さてさて、今月の作業は、前回修大生に倒して貰った竹を搬入して、竹炭作成の準備を行いました。また、チェーンソーによる製材や害獣ネット際の雑木の整理、小川フィールド入口の枝垂桜の周りの整備、メイン道路の整理など皆で手分けし盛りだくさんの内容で行いました。ヒヤリハットもなく無事終了。



竹炭の準備。手前は竹炭スペシャリストの松村さん。

次回は、3月8日小川フィールドで開催します。椎茸の菌打ち、チェーンソーによる製材、メイン道路の修復工事を行います。電動ドライバーなど菌打ちの道具をお持ちの方は、お持ちください。



フォローアップ 1月号で、椎茸の伏せ込み場でのプロアアでの落ち葉清掃で、『綺麗にしすぎ』との指摘を受けたと会報に書きましたが、ある倶楽部員が気に入り、日本きのこセンターに問い合わせたところ、『伏せ込み場での環境で、落ち葉はそのままの状態没有问题がありません。しかし、落ち葉が何年も蓄積し腐葉土のようになっている場合、害菌および虫の住処となる場合が有るので、数年に一度は綺麗に清掃する方がいい。』との回答でした。皆さんも参考にして美味しいシイタケを栽培しましょう。



訃報

里山部会の活動場所「小川フィールド」の入り口のお宅にお住まいだった永井のおばあさん(永井ミツルさん)がお亡くなりになられていた事を知りました。

里山部会が小川フィールドに拠点を設け、活動を開始した平成14年の年末より永井さんには、地域の情報をはじめとし、山の境界の確認・里山のルール・地域の生活の歴史などのお話を伺いました。又、永井さんは親身になって、我々にお菓子・ジュースの差し入れや、裏山にあった檻(永井さんの山に設置)にかかった猪・鹿の肉を度々頂きました。心の支えだけでなく、物心の両面で応援を頂き今日の里山部会が有ります。有難うございました。心よりご冥福をお祈り致します。

《2班 北田 正子》



冬芽が膨み温かい風の季節へ足早に移り変わろうとしています。2月8日「ゆうゆう木工クラフト」に参加しました、今回は釘打ちを主に行うトラック製作を山本、本廣2名の指導で行いました。

金槌を上手にを使って車輪を取り付け、上物は釘打ちとボンドの貼り付けです、いつもながら感性あふれる作品に感心します。

今月は、3月から長期開催される「全国都市緑化フェア」に向け竹を使った新しい作品作り及び材料製作に取り掛かっています。装備部長の山田政延さんをお願いしていた製材機の押え溶接金物が出来上がり、日程を見て取り付けに行きます。また、間伐材集材用ワイヤーウインチのエンジンを始動し例会に備えました。

今月の活動参加者 29名。



作品打合せ中の職員さん、松岡さん、竹原さん、山田(政)さん

編集部注：新型コロナウイルスの感染拡大の問題が連日報道されており、今号への掲載は様々な意見があると思います。1月に寄せていただいたものを2編に分けた結果とご了解ください。一刻も早く終焉することを祈っています。



～世界一周旅行記～

= 後編 =

～メキシコ～ニューヨーク～カナダ～スコットランド～ポルトガル
～モナコ～ギリシャ～エジプト～マレーシア～神戸

顧問 見勢井誠

2014年11月の第86回ピースボートクルーズは一人旅でしたが、今回の2回目は夫婦共75歳の年となり、一つの区切りとして北半球の東回りの船旅に出かけました。9月1日に神戸港を出港し翌日横浜へ寄港。約1100名がハワイを目指しクルーズ最長9日間も太平洋を航行。～メキシコ～グアテマラ～パナマ～ベネズエラ～ドミニカ～ニューヨーク～カナダ～アイスランド～スコットランド～ポルトガル～スペイン～フランス～モナコ～イタリア～ギリシャ～エジプト～タイ～マレーシア～廈門～神戸の20ヶ国23寄港地コース28,699マイル(53,093海里)を106日間で回りました。

長い海上生活でも退屈することなく、前回のクルーズで習った社交ダンスにも熱中出来ました。航海中は1コマ50分のダンススクールを1日に2回、発表会前には1日に3回も体験するなど合計100時間近くプロの指導の下で学

ぶことが出来ました。無料で受講できることも魅力の一つです。そのほかにはジャーナリスト・エンターティナー・作家・NGO活動家・大学教授など国内外の各分野の専門家（ピースボートでは水先案内人と言っている）が寄港地での旅をより有意義なものへと導くための色々な講演も聞くことが出来ました。そのほかにはマージャンの初心者コースのアドバイスをこなうなど時間をもてあます事無く楽しく過ごせました。食事は4階の大食堂や9階の2カ所での好みに応じて自分の好きなものが食べられるので飽きることなく楽しみました。寄港地毎にオプションツアーが計画されており、金額や好みに応じた体験が出来るのもよかったですね。グアテマラのパカヤ火山登山では苦労して登った甲斐があり、溶岩と火山灰の雄々しい景観で噴火状況も見ることが出来ました。オーロラ圏内は6日間かけて航海やアイスランドへの上

陸もしました。オーロラが出た・・・と深夜にもかかわらず船内放送されると6階のキャビンから10階の零度近い寒いデッキに急ぐなど試みましたが、肉眼では素敵なオーロラには出会えず残念賞。でも10枚購入したオーロラビンゴで引き当てた「豪華ディナーペアセット券」による豪華な夕食の招待で特別賞をいただきました(笑)。

今回の乗船では結婚記念日・誕生日に招待した友人に囲まれてのバースデーディナーなど楽しいイベントも体験できました。天候不順や緊急患者の搬送で最終寄港地の廈門は2日遅れで到着するなどハプニングもありましたが、予定より1日遅れて神戸港へ無事に帰国しました。

船内では学生から90才代の方まで多士済々の人生模様も。寄港地では観光や国際交流もあり、各国の文化に触れ、視野も広がります。のんびりと船旅を一度体験してみられたら如何でしょうか。



エジプト スフィンクス



社交ダンス発表会後日井先生と仲間たち



船上からのオーロラ

もりメイト倶楽部に「この人」あり 佐藤謙治さん（4班）

育成講座 23 期卒の佐藤さん。例会、各部会やイベントに積極的に参加されています。実は、倶楽部へ入る前から賛助会員として、なんと“もりの手紙”を『No. 187 号より個人会員として会報を愛読しています。』との事。この度、HP 委員会にも加わって下さいました。



2月15日の第1回ホームページ委員会にて

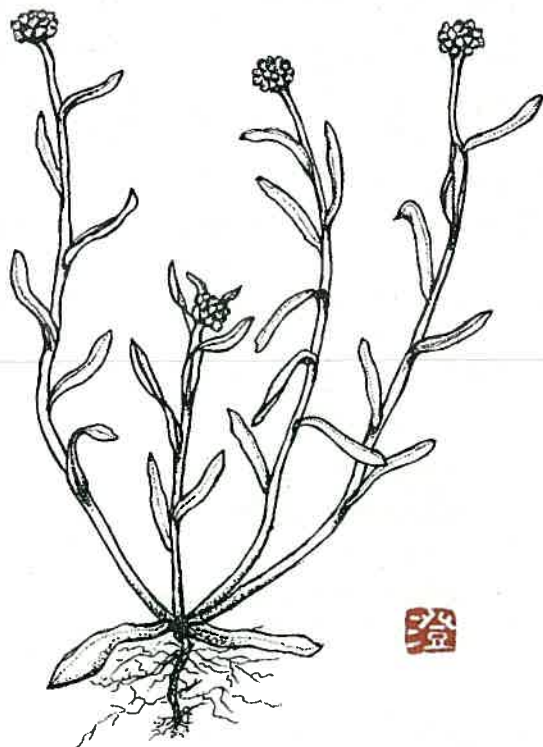
『60歳の退職時に単身赴任の東京より広島に帰りました。山歩きが好きで、主に丹沢などによく登っていました。登山途中で山が荒れているのをよく見かけ、退職後は自然を相手に時間が過ごせたらいいなと思い、“森・ボランティア・広島”と検索し倶楽部を知りました。65歳でやっと時間が取れ育成講座も受講しましたが、もっと知識が欲しい、学びたい思いに駆られ参加させて頂きました。皆さん心優しい方で楽しい時間を感謝しております。』

今後どのような事を学び体験したいですか？ 『里山の役割とは何か？ 獣対策、治水、木材の活用。今里山が荒れてる原因とその後の対策。また、クラフト部会に参加して、樹木の性質による部材の活用と利用方法も知りたいですね。それと、もりメイト倶楽部の会員の皆さんが楽しく活動されているエネルギーはどこから？ 等々です。』

今興味を持たれている事は？ 『最近樹木観察を始めました。樹木図鑑とカメラ持参で山歩きのついでに採取、撮影しパソコンで整理しています。山登りのコースタイムが平均をオーバーして悩んでいます。家庭菜園もしています。30m程の菜園を借りて土作りをし、耕し、畝を作って、草取りします。』種蒔きと収穫は奥さまとの事。

～～佐藤さん、奥さまは、佐藤さんが家を出られる時に「仕事に行く顔は緊張した暗い顔で、倶楽部に行くときの顔は子供が遠足に行くような顔ね。」と、おっしゃっておられるようですが、倶楽部のメンバーは恐らくみんな同じでしょう。最高齢85歳の先輩もバリバリ活躍しておられます！ また、お酒も良くてしなまれ、♪サボテンの花♪日はまた昇る♪の歌がお好きとか。共感を覚える同世代の仲間もたくさんおられるかと思えます。

これから先も、楽しく一緒に、安全に活動しましょう。山も喜んでいきますよ。どうか、よろしく願い致します。～～



今ひと枝 原田 澄

ハハコグサ（母子草）
＜キク科・ハハコグサ属＞

春の七草のひとつでオギヨウ（御形）とも呼ばれ、水田や庭、道ばたに生える越年草。秋から冬はロゼットで過ごし、春先に10～30cmほどの茎を伸ばし、たくさんの黄色い頭花を付ける。名は、全草が白い綿毛に覆われている様子や、冠毛が「ホホケル（毛羽立つ）」という意味の「ホウコグサ」が訛ったとの説がある。摘むとヨモギに似た香りがして、かつては草餅に使われた。近似種にチチコグサがある。・・・▼友人の裏山の畑に咲いていたハハコグサ。ぽっかりとした陽だまりに、ちんまりとした行まいでおさまっていた。▼東日本大震災から間もなく8年経とうとしている。そして今、世界を脅かす新ウイルスの脅威もまたしかり。日常の何気ない暮らしがどれ程尊いものか、ことさら身に染み入る人も多からう。▼だからこそか、母子草（ハハコグサ）の花言葉が心の琴線に触れる。「忘れない」「いつも想っています」

～佐伯区湯来町 2020・3～

—3月— 活動の予定

クラフト 部会

- 3月21日(土)、29日(日)
【全国都市緑化フェア木エクラフト】
：広島市中区

～皆様の参加お待ちしております～

- 【材料づくり】：安佐南区山本町鹿ヶ谷
- 3月7日(土)、14日(土)、20日(金)、28日(土)
- 連絡先：本廣 090-4141-8603

間伐部会

3月度出前間伐部会は
休会と致します。

里山部会

- 日時：3月8日(日) 9時～
- 場所：「小川フィールド」
安佐北区白木町中三田地区
- 作業：椎茸の菌打ち、チェーンソー製材・メイン道路の修復工事等
- 持参品：水筒・弁当・山の道具 他
※お持ちの方は、菌打ちの道具
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

環研 部会

当初予定していた3月2日の打合せを延期しています。今年度のキッズの開催も状況に応じて開催時期を決定したいと思います。宜しくお願い致します。



【ひろしま森づくり事業：TEAMもりづくり】が放映されます。是非ご覧ください！！

★3月20日(祝：金) 午前9時55分～ RCC「LOVE Green」★

～昨年末に3回シリーズで“湯来町子どもの森”にて行われた森づくりボランティア活動の様子も紹介されます。倶楽部は企画&森林教育を担当しています。録画も！～

もりの手紙原稿は
こちらのアドレスへ。

tegami@morimate-ch.com

もりメイト倶楽部のホームページを見えていますか？

皆さん、倶楽部のHPをぜひ覗いて下さい。HP委員会を立ち上げ、魅力あるものにしようと皆で検討中です。内容の感想やご意見を是非お寄せください。お待ちしております。【Email】info@morimate-ch.com

4月号の会報発送作業は
下記の通り、実施します。

日時：4月1日(水)
18:30～20:00
場所：市民交流プラザ3F
(袋町小学校隣り)



MRS1 ベーシックツリークライマー講習会のお知らせ

～ツリークライミングを安全に楽しむための最も基本的なツリークライミング技術の学びです。～

日時：2020年5月9日(土)～10日(日)
会場：ろうきん森の学校(ひろしま自然学校：北広島町今吉田)
<http://www.treeclimbingjapan.org/licence.html>

← 写真は、岩田、本廣さんが以前講習会に参加された時のひとコマです。



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って人工林の間伐や都市公園の除伐整備など地域の人と一緒に活動を展開しています。また、会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用したクラフトの作成指導なども行っています。私たちの活動に共感、賛同して頂ける方のご寄付または会員として活動して頂ける方を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の目的に賛同して積極的に活動するために入会した個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3283383
【ゆうちょ銀行】15170-18029291
《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com